

指導日時：平成28年10月27日（木）第3校時
 指導学級：第1学年5組（男子13名、女子24名）
 指導者：宮城県石巻西高等学校教諭 寺下 成美

1 単元名〔小説〕「富嶽百景」 太宰 治 （数研出版「国語総合 現代文編」）

2 単元の目標

- 1) 自らの気付きを内容理解に生かし、意見交流を通して問題解決に取り組もうとしている。
 (関心・意欲・態度)
- 2) 文章を読んで、人物、情景、心情を的確に捉え、小説の主題を理解している。
 (読む能力)
- 3) 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を増やすとともに、文体や修辞などの表現上の特色を捉えている。
 (知識・理解)

3 指導にあたって

(1) 単元について

本単元「富嶽百景」は、主人公である「私」が、周囲の人々との関わりによって、希望ある人生へと自らを再生させていく姿を描いた作品である。御坂峠に向かった当初、既成の価値観に対して反感を持ち、人間に対する信頼を失っていた「私」の心は、素朴で純粋な人々と親しく付き合ううちに少しずつ変化していき、ついには明日の人生への希望や人間に対する信頼までも取り戻すまでに至る。

作中で様々に描かれる「富士」の百景は、そのまま「私」の心象風景であり、心情の変化を映し出すものであるため、「富士」に関する様々な描写を通して、「私」の心情がどのように変化していくのかを関連させながら読み取らせることができる。また、周囲の人々と触れ合うそれぞれの出来事が「私」の心情をどのような形で変化させていくのか、一つ一つたどることで、人間関係における信頼や愛情についてについて考えさせることもできる教材である。

(2) 生徒の実態

本クラスは普通科1年の生徒である。先日クラスで実施したアンケートでは以下のような結果がでた。

国語について	①得意 3人	②どちらかと言えば得意 14人	③どちらかと言えば苦手 11人	④苦手 7人
小説について	①好き 14人	②どちらかと言えば好き 12人	③どちらかと言えば嫌い 3人	④嫌い 6人
ペア・グループの学習について	①好き 9人	②どちらかと言えば好き 21人	③どちらかと言えば嫌い 2人	④嫌い 3人
太宰治について	①学習する前から知っていた 32人		②知らなかった 3人	

国語が得意だという意識を持っているという生徒と苦手だという意識を持っている生徒は大体半数であることが分かった。これまで評論は「水の東西」「ものことば」小説は「羅生門」を学習してきたが、この結果から、論理的な文章よりも、小説において人物の心情を読み取ることが好きな生徒が多いようである。普段の授業から、自分の考えをペアで発表し合ったり、グループで活動したりする機会を設けてい

るが、全体的に良い雰囲気の中で活動しているように見受けられる。アンケートでもペア・グループワークに対して好意的に思っている生徒が多かった。太宰治については、学習する前から名前は知っている生徒がほとんどであったが、代表作を答えられる生徒は2, 3人しかいない状況だった。授業中は集中して学習に取り組む姿が見られ、ペアワークも活発である。しかし、なかなか活動に移ることが出来ない生徒や自分がやることを理解できていない生徒も若干名見られる。

(3) 指導について

単元の目標を達成するために設定した言語活動は「文章に描かれた人物、情景、心情を表現に即して読み、主人公の心情の変化を読み取る。」である。まずは授業を通して、本文を「時」「出来事」「富士の描写」「『私』の見方・感じ方」について整理し、主人公と主人公を取り巻く人間関係を的確に把握させ、「私」の心情がどのように変化していったのかを読み取らせたい。また、本文中の自然描写に着目させ、それらが「私」の心情の変化を映し出すものであることにも気づかせたい。指導に当たっては、文学が単なる物語ではなく、人間の抱える様々な問題を具象化したものであり、それは生徒自身の問題とも時に関わって、考え方や生き方まで影響するような力を持っているということを常に意識して指導していきたい。

授業内でペアやグループでの活動を設定し、気付きや根拠を伝え合うことを通して内容理解につなげていきたい。活動の際には授業に自ら参加しようとする積極的な姿勢を育てて行けるようグループの作り方にも考慮したい。また、毎時間生徒に目標を提示し、その目標に向かって学習しているという充実感と達成感を味わわせられるよう授業を展開させたい。

4 単元の評価規準

関心・意欲・態度	読む能力	知識・理解
自らの気付きを内容理解に生かし、意見交流を通して問題解決に取り組もうとしている。	文章を読んで、人物、情景、心情を的確に捉え、小説の主題を理解している。	語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を増やすとともに、文体や修辞などの表現上の特色を捉えている。

学習活動における具体的評価規準

関心・意欲・態度	読む能力	知識・理解
自らの気付きを相手に伝え、意見交流を通して意欲的に問題解決に取り組もうとしている。	文章を読んで、人物、情景、心情を的確に捉え、主人公の心情の変化を読み取っている。	語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を増やすとともに、文体や修辞などの表現上の特色を捉えている。

5 志教育の視点

言語感覚を磨くことで日本文化の伝承者としての自覚を促し、国際的視野を持って思考する態度を育て、共に学び合う喜びを体験させつつ、より良い学習習慣の確立と学力の定着を図る。

6 単元の指導と評価計画（全11時間）

	学習内容	学習活動における具体的な評価規準	評価方法
第1時	<ul style="list-style-type: none"> 作者や私小説について予備知識を身に付ける。 本文の第二段落までを通読する。 語句の意味を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 作者の生い立ちや代表作品、今回の私小説について興味を持ち、国語便覧で知識を得ようとしている。 (関心・意欲・態度) 語句の意味や用法を理解している。 (知識・理解) 	観察 ワークシート
第2時	<ul style="list-style-type: none"> 第一段落第一節を整理し、「富士」に対する「私」の心情を読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> 挙げられている「富士」の特徴と「私」の見方・感じ方を整理し、「私」が「富士」を否定的に見ていることを読み取っている。 (読む能力) 	観察 ワークシート 発表
第3時	<ul style="list-style-type: none"> 第一段落第二節から第三節を整理し、富士や登場人物に対する「私」の心情を読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> 「時」「出来事」「富士」「私」の見方・感じ方について整理し、富士が何を指しているのかと、茶店の老婆に対する「私」の心情を読み取る。 (読む能力) 	観察 ワークシート 発表
第4時	<ul style="list-style-type: none"> 第一段落第四節を整理し、「あの富士は、ありがたかった。」と感じたのはなぜかを読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> 「時」「出来事」「富士」「私」の見方・感じ方について整理し、「真っ白い睡蓮の花」についてイメージをあげ、それを参考にしながら「あの富士は、ありがたかった」と「私」が感じたのはなぜかを読み取る。 (読む能力) 	観察 ワークシート 発表
第5時 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> 第二段落第一節から第二節を読み「富士には月見草がよく似合う」とはどういうことか読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> 「富士」「老婆」「月見草」についてそれぞれまとめ、「富士には月見草がよく似合う」とはどういうことか読み取る。 (読む能力) 	観察 ワークシート 発表
第6時	<ul style="list-style-type: none"> 第二段落後半と第三段落を整理し、「私」の苦悩と「単一表現」との関係を読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> 「単一表現」に対する「私」の考え方を読み取っている。 (読む能力) 	観察 ワークシート 発表
第7時	<ul style="list-style-type: none"> 第三段落において、遊女たちに対する「私」の心情を読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> 「私」が遊女たちに対して、同情と無力さ、「富士」に対する「私」の心情の変化を読み取っている。 (読む能力) 	観察 ワークシート 発表
第8時	<ul style="list-style-type: none"> 第四段落を整理し、「甲府の娘さんのおうち」での「母堂」と「娘さん」に対する「私」の心情を読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> 帰り道での会話を手掛かりにそれぞれの登場人物に対する「私」の心情を読み取っている。 (読む能力) 	観察 ワークシート 発表

第9時	<ul style="list-style-type: none"> ・第四段落において茶屋の「おかみさん」と「娘さん」に対する「私」の心情を読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「大げさな言い方をすれば～娘さんを、美しいと思った」に着目して読み取っている。 <p>(読む能力)</p>	観察 ワークシート 発表
第10時	<ul style="list-style-type: none"> ・第五段落を整理し、甲府の宿からみた富士が「酸漿」のように見えた「私」の心情を読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「酸漿に似ていた」の解釈を自分なりに考え、相手に分かりやすく伝えようとしている。 <p>(読む能力) (関心・意欲・態度)</p>	観察 ワークシート 発表
第11時	<ul style="list-style-type: none"> ・第一段落における「私」の心情からどのように変化しているかをまとめる。 ・作品の主題について自分の考えをまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「若い知的の娘さん」とのやりとりから、下山前の「私」の心情を読み取っている。 ・この小説の主題について考えたことを分かりやすく発表している。 <p>(読む能力) (関心・意欲・態度)</p>	観察 ワークシート 発表

7 夢をはぐくみ志に高める手立て

言語活動を通じて共に学び合うことで、ものの見方、感じ方、考え方を深めると共に、「富嶽百景」を学ぶことで他者とのかかわりや、人間関係における信頼や愛情について考えさせる。

8 本時の指導

(1) 題材名 「富嶽百景」 太宰 治
数研出版「国語総合 現代文編」

(2) 本時のねらい

「富士には月見草がよく似合う」とはどういうことか読み取る。

(3) 本時の評価規準

評価の観点	具体的な評価規準	評価をAとする具体的な姿
読む能力	「富士」「老婆」「月見草」についてそれぞれまとめ、「富士には月見草がよく似合う」とはどういうことかを読み取っている。	「富士」「老婆」「月見草」についてそれぞれの課題をもとにして「富士には月見草がよく似合う」とはどういうことかを読み取っている。

(4) 学習指導上の工夫

- ・すべての生徒が、目的意識を持てるよう、授業の初めに本時の学習目標を提示する。
- ・ペア学習を取り入れることで内容の定着を図る。
- ・明確な指示と発問を意識し、生徒がスムーズに活動できるようにする。
- ・丁寧な机間巡視を行い、ペア・グループ学習を促すと共に、遅れている生徒に対して適切な支援をする。

(5) 準備物

教科書 ノート ワークシート 色ペン 辞書

(6) 本時の展開

段階	学習活動	形態	指導上の留意点	評価規準
導入 7分	① 前時の復習 「あの富士は、ありがたかった。」と 感じたのはなぜか。	ペア	・前時の内容を、他者に説明すること で思い出させる。	
	① 本時の目標を確認する。 「富士には月見草がよく似合う」とは どういうことか読み取る。	一斉	・目標を板書し、プリントにも書か せることで本時の目標を意識させ、 授業へ臨む姿勢を作る。	
展開 38分	③ 第二段第一節から第二節を音読 する。	ペア	・第一節と第二節をペアでそれぞれ 音読させる。	【読む能力】 文章を読んで、人物、情 景、心情を的確に捉え、主 人公の心情 の変化を読み 取っている。 【関心・意 欲・態度】 自らの気付 きを相手に 伝え、意見交 流を通して 意欲的に問 題解決に取り 組もうとし ている。
	④ エキスパート活動 A 「富士」に対する「私」の評価 B 「バスのご隠居（老婆）」について C 「月見草」について	個別 グルー プ	・個別の読み取りの際は机間巡視を しながらつまづいている生徒に声か けを行う。 ・グループ活動では各自で読み取 った内容を口頭で説明するように 指示する。 ・各自で読み取ったことを、同じ 課題に取り組んだグループでまと めさせる。	
	⑤ ジグソー活動 ・一通りグループで説明し終わっ た後、それぞれの課題の要点を 板書し確認する。 ・要点を確認し、共通意識を持った うえで「富士には月見草がよく似 合う」についてグループでの考え をまとめさせる。	グルー プ	・各自がまとめた課題によって、 本文から読み取ることができた内 容を口頭で説明させる。	

	⑤ クロストーク	一斉	<ul style="list-style-type: none"> ・いくつかのグループに発表させる。 ・最後は板書で模範解答を示し、自分たちの考えと比較させる。 	
まとめ 5分	⑧ 本時のまとめ	一斉	<ul style="list-style-type: none"> ・老婆を「私の母とよく似た」と表現されていることについて紹介をする。 	

(7) 板書計画

<p>富嶽百景 太宰 治</p> <p>「富士には月見草がよく似合う」とはどういうことかを読み取る。</p>	<p>A 「富士」に対する私の評価 俗なイメージ 大きい俗な山</p> <p>B 「バスのご隠居(老婆)」の役割 月見草に気付かせてくれた 月見草を指す</p> <p>C 「月見草」について 立派に負けまいとするかのように すこしも気後れせず 勇敢に立ち向かって立つ</p>	<p>問 どういうことか</p>	<p>答</p> <p>大きく俗な存在である富士には、立派に負けず少しも気後れせず勇敢に立ち向かって立つ月見草が似合うということ。</p>
--	---	------------------	---

(8) ワークシート (別紙)